

# ハグしちゃおう！ 2021

令和3年度 園長だより 4号

残念ながら北海道に緊急事態宣言が発出され、5月後半は午前教育とさせて頂きました。そんな中で、好天に恵まれて1日の時間は短縮されましたが、予定していた設定活動と外遊びを満喫することが出来ました。このような環境の中で、子ども達を送り出す事はとても心配だった事と思います。公欠を選択された皆様も出席を選択された皆様も本当に考えられたことと思います。ありがとうございます。

何より残念だったのは家庭訪問も参観日も中止になったことでした。子ども達が先生方の訪問をとっても楽しみにしていた事、参観日でお家の方が幼稚園に来る事を楽しみにしていた事が中止になり、がっかりさせてしまった事が本当に残念で申し訳ない事でした。室蘭幼稚園にとってのご家庭との連携は何物にも代えられない大切な事です。時間は延びますが、何とか6月に行えますようお願いのみです。

さて！幼稚園では子ども達の成長が嬉しいほど伝わってきます。たまご組さんが泣かないで毎日幼稚園に来ている事、年少さんが「集まれ〜！」と見え集まっているように見える事(笑)。年中さんが自分の事を自分でするようになってきた事。年長さんが年長らしくなった事。本当に嬉しい成長です。年少さんの成長は見た目ではハッキリ分かります！全く知らなかった人同士が毎日毎日一緒にいるという事の時間・空間がどれだけ大切かが分かります。

この2か月間でとても印象的だったのは年長さんの言葉かけです。ジャングルジムに裸足で登っている新入児さんを見て、最初は「せんせい！」と私達を呼んでいました。でも「教えてあげてみて！」と言うと「裸足で登ったら危ないと思うよ！」と5人が続けて教えてくれました。「・・・したら・・・思うよ」このフレーズはとっても心地よく耳に残りました。まだ信頼関係の築けていない相手に掛ける言葉はとっても難しいです。つつい「ダメだよ！」と言って直ぐに解決したくなります。危険が差し迫っている時は別として、指示命令の関係で調教的です。それを「思うよ！」という言葉を使った年長さんから私も学ぶ思いでした。私達もつい怪我がないように、早く上手く一日が順調に流れるように指示語を使いたくなります。でも、この年長さんたちのような寄り添った言葉で響き合えたら、とってもいいなと思いました。そして、5月も終わりに近づくと平気で「ダメだよ！」と完全に言い合える関係になっていて！それも凄い事だと感じています。この2か月間、子ども達は友達・先生方と愛着を積み上げて少しずつ信頼関係を築いていたわけです！この信頼関係が出来ると、叱る事も褒める事も、とっても効果的になってきます。人は不思議・見えない心の結びつきが何物にも代えられない宝物だとおしえてくれます。

コロナ禍でやりたいことが自由にできなくなりましたが、その分何か出来ないか考えるのが好きな私にとって、今まで好んでいなかった事へ興味や沸くチャンスにもなりました！中でも、日曜日夜にNHKの大河ドラマを観るなんて想像も出来ないくらい予定になかった事です。今回のドラマには幕末から(歴史が苦手な為、こう

いうのが嫌い(笑))近代に向かっていく時系列で、元スマップの剛君が出ていることも大きなきっかけになりましたが、主人公の「渋沢栄一氏」があまりにも魅力的で、ワクワクさせてくれています。私もお札になりたい！(笑)と思わせてくれた初の歴史上の人物です！沢山の会社の元を作り、沢山の書物を執筆し、沢山の言葉を残しています。中でも、先日ご紹介した「親孝行はさせるものではなく、子がするように親がする事」という言葉は身に沁みました。今、読んで「こども論語と算盤(そろばん)」は、今の子ども達に伝えたいことが一杯です。我が子にも読ませたい一冊です。お金についてはなかなか学ぶ機会がない学校教育ですが、この本では「真に理財を長ずる人はよく集むる同時によく散ずるようではなくはならぬ」とあります。「お金つためるだけじゃなくて、きちんと使うことも大切だよ」と解釈されています。これは私にとってもすごく共感できる言葉で、我が子達によく言っているはず！特にお世話になった方への恩義を忘れない事、形にする事、お金持ちほどケチ！なんて言いますが、そうはなりたくないものです。ちなみに残念ながらお金持ちではありません(笑)

また、「適材の適所に処して、しかして何らかの成績をあげることはこれその人の国家社会に貢献する本来の道」とあります。「自分の得意なところと、それを発揮できるところを見つけて、がんばろう」と解説されています。そうそう！そうだよ！と納得のページ！得意な事を見つける事が、とても大事なのですが、それがなかなか見つからない・・・なんてもったいないですね！種まき、種まき！どこで芽が出るか分かりませんもんね！子ども達には沢山のチャンスをあげたいものです！そしてそれは決して1つではないのですから、チャンスの種は沢山準備したいものです。子ども達だけではなく、自分にも！大人にも！です。この緊急事態宣言になった中で、出会った本ですが、勇気づけられることが沢山ありました。もちろんドラマもさらに楽しみになりました。

そして！知り合いのお子さんが札幌の私立中学に通っているのですが、コロナ禍で直ぐにリモート授業になりました。リモート授業となり実質交流は無くなりましたが、安全な生活が登校するよりは保障されました。そして、リモート授業になって分かった事は授業が上手い先生とそうではない先生がいる事が明確になったということでした！怖い・・・(笑)そして、普段交わせない先生とのメールが中学生にはなかなか良いのかな？やってみないと分からないものです。さらに学校からランチメニューのレシピが送られてきて、昼食を自分で作ろう！なんて事も体験しているとか！ちなみに私個人はプール指導が近づくとお腹を引っこめなきゃと思い、チューブで腹筋をしていたら！！足にかけていたゴムがバーンとはずれて頭をピアノにゴン！一瞬時間が止まりました！直ぐに息子達に「今、死ぬかと思った」とラインすると、功太郎は直ぐにとんで来て「のどつまりかと思った！」と・・・次男からは「お気をつけて！」と(笑)そんなチャレンジ中！！

この先、もしもっと自体が深刻になって、休園になったとしても？まだ何かやれそうな気がしています！

さあ！安全に配慮して、ハグしちゃおう！